



楽しく 交流

12月14日、相内保育所児童が悠遊郷を訪問しました。
おゆうぎなどを披露し、おじいちゃん、おばあちゃん
たちは大喜び。

最後には、「坊様踊り」を一緒に踊るなど、笑いがた
えない楽しい交流会となりました。

第24回市浦村共同保健計画会議

テーマ 生涯の健康づくり

保健活動は地域住民が支える

十二月九日、村コミュニティセンターにおいて、第二十四回共同保健計画会議が、関係者約百人の出席のもと開かれました。

会議では、高松隆三村長が「保健活動は、自分たちの健康は自分で守ろうを合言葉に、地域住民によって支えられてきた。平均寿命が伸びて、人生八十年代と地域は大きく変わった。今日の会議で老人、子どもの健康をこれからどうすればいいか、来年度の活動計画をつくる上で、実りのある会議になることを



健康づくり事業功労表彰が行われる

期待する」とあいさつし、その後平成五年度の健康づくり事業功労表彰が行われました。なお、主な受賞者は次のとおりです。

- ◆健康づくり作品展入賞者
 - ポスター・図画の部入選 奈良隆(十三小一年)小川雄司(相内小一年)若山宗裕(十三小二年)三和健(脇元小二年)
 - 文芸の部入賞者 吉田典史(相内小三年) 武田真裕美(太田小三年) 成田春美(脇元小四年) 成田耕大(相内小四年) 奈良祐史(太田小五年) 古川桃(太田小六年) 小野久美子(脇元小六年)
- ◆標語の部入選
 - 三和邦光、工藤敏幸(市浦中一年) 井村夏香、石岡麻紀子(市浦中二年) 下山夏美、三和沙織(市浦中三年)
- ◆国民健康保険優良家庭
 - 五年間 柏谷忠助(相内)
 - 二年間 澤田みよ子(相内)
 - 一年間 三和直次(相内) ほか九人
- ◆献血功労感謝状贈呈者
 - 四十回以上 加納あや子十

- 三) ほか二人(三十回以上 有馬敦(十三) ほか二人(二十回以上 奈良つみ江(相内) ほか七人(十回以上 加納フミエ(十三) ほか七人
- ◆日本赤十字青森県支部献血功労表彰者
 - 成田ユリ(相内)

三世代のバランスのとれた地域へ

「生涯にわたる健康づくりのために」というテーマのもと学校職員、保健衛生協力員などが加わり、グループワーク・意見発表が行われました。また、高松村長、櫻庭廣次五所川原保健所長の助言・ま

- 柳谷栄(十三)
- ◆三歳未満子ども表彰 山田千草(脇元) 土岐香露絵(太田) 向峠博和(相内) 藤田英(磯松)
- ◆保健活動功労者 成田ユリ(相内)
- ◆三世代のバランスのとれた地域を目指す。
- ◆首都圏からの特別養護老人ホームの誘致。
- ◆個々の健康意識を高める。
- ◆施設建設は、隣接町村との連携で。
- ◆心も健康になる。
- ◆仲間づくりをきっかけに、組織の結成。
- ◆健診の時は、相内地区もバス運行。
- ◆活動計画を確定するにあたり、有意義な会議となりました。

ただ、肥満児が多いことが気になります。解決策としては、納豆を食べることなどが挙げられる。ガンの予防はもちろん、身長も伸びます。酒のつまみにも納豆、豆腐、シジミなどがいいです。

講話

「じじい村雑感」

四月から赴任したわけですが、市浦村の印象を述べたいと思います。



松山 淳市浦診療所長

四月から赴任したわけですが、市浦村の印象を述べたいと思います。美人が多い。八十歳のおばあちゃんも六十年前は、食べ物が豊富であることによる。肝臓の良いシジミをほじり、血のめぐりを良くする魚類が老化を防いでいる。さらにカラオケ、輪投げなど、脳に刺激を与え、生活のハリになっている。子ども達も生き生きして笑顔がいい。こ

こは、人を育てる環境が整って、社会に出てからの財産になります。

すばらしい絵のセンス

村内保育所児童各種大会で入賞

▼東奥美術展

▼画部の部

○特選(東奥日報社長賞)
米谷絵里加ちゃん(相内保)

▼準特選

(西北教育事務所長賞)
丸山都乃ちゃん(太田保)

○入選

三和大地くん(相内保)

○単佳作

安保達明くん(相内保)

○佳作

近藤祥平くん(十三保)

○単佳作

中井亮くん(十三保)

○佳作

寺谷亘生くん(相内保)

○佳作

山田佳大くん(相内保)



前列左より丸山都乃ちゃん(太田保)、秋田谷香谷米谷理ちゃん、佐藤有希菜ちゃん、後列左より絵里加ちゃん、三和勇斗くん(以上相内保)

○単佳作
秋田谷香理ちゃん(相内保)

○佳作
青森県営浅虫水族館画展
館長賞

○佳作
三和勇斗くん(相内保)

○佳作
長利美聡ちゃん(太田保)

○佳作
奈良 仁くん(太田保)

○佳作
山田小春ちゃん(相内保)

○佳作
奈良勝博くん(相内保)

○佳作
三上達大くん(相内保)

○佳作
平野邦和くん(相内保)

○佳作
近藤祥平くん(十三保)

○佳作
浜田芽里ちゃん(相内保)

○佳作
猿賀史枝ちゃん(相内保)

植野由華子ちゃん(太田保)
▼青森県子ども祭展・子ども絵画展
絵画の部
○佳作
武田甘菜ちゃん(相内保)

三和将大くん(相内保)

○佳作
秋田谷香理ちゃん(相内保)

○佳作
最優秀賞

佐藤有希菜ちゃん(相内保)

○佳作
津津谷紗織ちゃん(相内保)

○佳作
山田佳大くん(相内保)

○佳作
米谷絵里加ちゃん(相内保)

○佳作
三和大地くん(相内保)

○佳作
米谷絵里加ちゃん(相内保)

○佳作
丸山都乃ちゃん(相内保)

○佳作
山田佳大くん(相内保)

○佳作
米谷絵里加ちゃん(相内保)

○佳作
三和大地くん(相内保)

○佳作
米谷絵里加ちゃん(相内保)

○佳作
三和大地くん(相内保)

○佳作
米谷絵里加ちゃん(相内保)

○佳作
三和大地くん(相内保)

○佳作
米谷絵里加ちゃん(相内保)

合格おめでとう

第九十五回全国商工会決算
検定試験が、十一月十九日午
後四時から、村内各小学校で
開催されました。今回の受験

熱戦を展開



ナイターバドミントン大会の様子

第七回村民ナイターバド
ミントン大会が、十一月十七
日から二週間にわたり行われ
ました。
今回は六チーム、村民約六
十人が参加した。熱戦が繰り広
げられました。
主な結果は次のとおりです。
優勝 藤奴 93
準優勝 フラワーボウズ
第三位 体育指導員

者数は四十三名で合格者は次
のとおりです。
▽三級 神島奈々、秋田谷
梨香(加分珠算塾)内藤隆一
(浦田塾)
▽四級 村元志徳(加分珠
算塾)浜田英剛、小倉裕美(浦
田塾)
▽五級 澤田有妃(加分珠
算塾)
▽六級 藤田恒也(加分珠
算塾)今野一磨、越谷増穂、
棟方伸巨(浦田塾)
▽七級 秋田谷由美、澤田
幸広、竹谷雅代、小寺絵里花、
秋田優太(加分珠算塾)
▽八級 一戸智行、三和朋
代(加分珠算塾)梶浦福徳、
梶浦裕季、秋田亜里美、小山
内理恵、小寺由希子(浦田塾)
▽九級 高木愛梨、石岡塾
也(加分珠算塾)浜田祐輔(浦
田塾)

産廃施設

村議会議長ら白紙撤回を報告

県の理解を求め

市浦田議会の浜田春土議長
ほか六名は、十二月一日、県
庁に清水直環境保健部長を訪
れ、産業廃棄物処理施設と誘
子型企業へのセット受け入れを
村議会九月定例会で白紙撤回
をした経緯を報告し、県側の
理解を求めました。
産廃施設問題については、
去る十一月十七日付で、事業
を計画している、「ゆかりカワ
(井平良弘社長)が、五所川
原保健所を通して、事前協議
書を提出しており、十一月二
十二日付けで、県はこれを正
式に受理しています。
また、十一月三十日からは
事前協議書の写しが、役場会
議室で縦らなされています。
清水部長との会議の中で、
浜田議長、島津副議長ら、
村長リコールや白紙撤回まで
の経緯とその要旨を説明し、
事前協議書の審査について、
村議会、住民の立場を斟酌す
るように求めました。
これに対し、清水部長は産
廃処分場の必要性を説きなが
らも、この問題に対し、反対

者が相当数あることを認識し
ているとし、県の要請に基づ
き、環境保全上問題がないか
どうか、厳正な審査をしてい
くと回答しました。
また清水部長は、事前協議
書の検証及び市町村長等の意
見聴取は、国の法律にはない
が、県独自で定めているもの
であり、厳正な審査をする旨
重ねて強調しました。
会議後、浜田議長は、県庁
記者クラブの質問に対し、議
会は各議場の場であると、村
を二分する争いは避けなけれ
ばならないとした上で、今後
は議会の白紙撤回決議を基本
に対応し、意見書の提出を検
討したいと述べました。
当日の出席者
浜田春土村議会議長
島津典明村議会議副議長
福井俊美村議会議員
伊野忠雄村議会議員
笹山精喜村議会議員
笹山 治村議会議員
桑野邦夫住民福祉課長
古川徹議会議務局長

夢・ふれあい航海記

～青森県青年の船～



左から島津護さん、丁子谷充さん

「第五回青森県青年の船」が九月十七日(土)～二十五日まで実施され、本村からは島津護さん、丁子谷充さんが参加しました。二十一世紀を展望した新しい時代の青森県を創る担い手として、連帯性、協調性、国際性を身につけてもらうこと、大韓民国、中華人民共和国を訪問し、さまざまな思いや体験をしてきました。ひとりの大きくなった青年たちの感想文を紹介しします。

異国の実情を肌で感じる

島津 護(相内)

このほど念願だった「第五回青森県青年の船」に参加することができました。青年の船というのは、県内各市町村から集まった青年三百四十九名が、洋上における研修と規

定ある団体の生活を通じ、地域間交流の促進を図るとともに、訪問国での歴史・産業・経済

などの視察及び現地青年の交流・交歓を行なうことにより、青年の船に参加して得た成果を地域活動等に生かすという目的です。こういった期待を胸に、青年たちは九月十二日、青森港を新たな出会い・ふれあいを求めて出航しました。

船内での生活は、講義や会議などで朝から夜までスケジュールがいっぱいで、忙しい毎日でした。それでも就寝時間になる頃には、同じクラスの仲間たちと深夜の二時三時頃まで、ワイワイ酒を飲みながらしゃべり、仲間意識が芽生えてきました。

青森港を出航して二日後、最初の訪問地、韓国に到着。見学地での寺院や博物館は、すぐれた彫刻などを数多く残し、華麗な仏教文化に私は目を見張られました。中国では、熱烈な歓迎を受け、バスでの観光巡りの中、



万里の長城にて

中国の交通事情(車・自転車が多いこと)に驚きながら、私たちのバスはパトカーを先頭にVIP扱いで観光を楽しましました。中国・韓国では、現地青年たちとの友好交流、交歓会が行われ、学生たちのほとんどが日本語や日本の文化に興味があり、お互いに意見交換しながら、私も一人の女性に「趣味は何ですか」と質問すると、「勉強すること」との返答がありました。私たちの趣味という、どうしても娯楽の方へと進んでしまいがちですが、意外な事実に戸惑って、私はつい赤面してしまったこともありました。

二週間という長い航海ですが、異国の実情を目・口・耳・肌で感じられたこと、人とのふれあいや友情を深め体験できたことが、これからの自分にプラスになることだろうと思います。

かけがえのない財産

丁子谷 充(相内)

九月二十五日、われわれ青年三百四十九人を乗せた「新さくら丸」は青森港を出発した。中国では、こんなこともあったんだなあと思惑した。「本当にあったんだ!!韓国も中国も」

中国では、こんなこともあった。何げなく故宮博物院でたばこを吸ったら、罰金くらわれた。何を言ってるか分からなかった。何を言ってるのか分かったのを今でも覚えている。でも、領収書は誰にもない。思い出となった。

ホテルでは、バスが出発の時に、フロントにキミを返すのを忘れて、部屋(ダブルシングル)のこともあった。もちろん、みんなを足止め状態。ところが、エレベーターを乗り遅え、同じ階なのに棟を間違えたがために部屋まで案内してもらうのに悪戦苦闘。言葉が通じずめいっぴいっぴいのゼスチャーで、分かってもらった。ここは、日本ではない事を改めて実感した。

とにかく、いろんな思い出がアルバムを見ては、さらに強よみがえってくる。県内の青年たちと語り合える場に参加できたこと、改めて感謝したい。また、この体験をこれからの自分・地域に役立てていきたい。

一週間という長い航海ですが、異国の実情を目・口・耳・肌で感じられたこと、人とのふれあいや友情を深め体験できたことが、これからの自分にプラスになることだろうと思います。

二週間という長い航海ですが、異国の実情を目・口・耳・肌で感じられたこと、人とのふれあいや友情を深め体験できたことが、これからの自分にプラスになることだろうと思います。

村民のひろば

か 悠 遊 じ て き 適
悠遊自適

生きでるうち楽しく



十三地区
豊島 藤三郎さん(83)

今回は、突然おじゃました悠遊郷で、気分良さそうに介助員の人にツメを切ってもらっていた豊島さんを紹介します。

さっそく悠遊郷の印象をたずねてみると「極楽じゃ」という答えが返ってきました。「こういうのが好きでできる夢にも思わねふた。毎週入りに入るフロは年寄りの極楽。輪投げも極楽。みんなの元気な顔見で、話っこのするも楽しみ。診療所どころの往復400歩も健康にいいし、長生きしていったじゃ」と、穏やかな口調で語ってくれました。

頭の中には、コンピューターがあるそうで、酒を飲んでも、これ以上はダメだときは、もう絶対飲まないそうです。いくらコップに残っていても、もったいないと思わないで…。見習わなければいけない人は多いかもしれませんね。

取材を終え写真を撮るにあたり、補聴器を外すように伝え、「いいはんで、そのまま撮ってけ。ふだんのままでいいはんで」と言われ、飾らない豊島さんの人柄をちよっぴりのぞくことができました。さらに驚いたことは「おも、あんたば撮ってけるはんで」と自分のカメラを出し、今度会う時は交換することに。「生きでるうち楽しい」という豊島さん。たくさんのことを教えていただきました。

ヤングクラブ

ふるさとが一番



脇元地区
笹山 博美さん(21)

★勤務先は

笹山木材㈱。

★大河ドラマにエキストラで出演した感想は

初出演だったので、カメラ目線だったのが気に入る。

★村に望むことは

若者向けのバー。サッカーも好きなので、Jリーグが開催できるような競技場の建設。

★趣味は

やっぱりパチンコ。

★村に帰ってきた理由は

東京の生活はゴミゴミしてて、自分の性に合わない。

博美くんは、8月に村にきてホツとしたそうです。でも、お立台ギャルがいたジュリアナもちよっぴりなつかしいとか!?また、若者が1人増えたとぞ。

ほくのゆめわたしのゆめ

将来はじゅういさんに



十三小3年
相坂 幸世さん

私のしょうらいのゆめは、じゅういさんになる事です。

どうしてかというと、家にはアスカという犬がいて、その犬が耳の病気だからです。耳からたくさん血がでてとてもかわいそうなのです。私はじゅういさんになって、アスカの耳をなおしてあげたいと思いました。

それに今は、たくさんの動物が病気になってると思います。すてられているベッドもたくさんいます。そういうのを見ていると、とてもかわいそうです。いやだと思います。

私は犬にかじられて、いたいと思った事もあるけれど、やっぱり動物がとても好きです。だから、私は大きくなったらじゅういさんになりたいです。

忠臣物語

▶ 50 ◀

前九年の役 (10)

手島健吉

頼時の遺言

ようやく活路を見出し
脱出した頼時は鳥海川に
降り着くや頼時を馬から下ろし
物具を脱がせたが、頼時はもう息絶え絶えでくつたりしていたのです。一族郎党たちは大騒ぎで薬を飲ませます。流石は剛毅の御



大将頼時です。やや呼吸も調え、バツと眼を開いたのです。六部の覇者と恐れられた頼時でした。急を聞いた貞任、宗任も衣川の館を棄てて鳥海の柵に駆けつけました。その外、諸従眷属も皆自分の柵を捨てて集まり頼時の看顧に当たりました。頼時は眼を開いて座中を

見廻して、苦し息の下か
ら言いました。「何んと言
ないお前たちの挙動である
ことよ、大事の敵を受けな
がら面々の柵を守らないで
何んと此所に来たのである
か。お前たちが私の側に
いたからと死ぬべき命は
生さなくてもいいのだぞ。も
お前たちの柵を襲うこと聞
違いが無いのだぞ。早く帰
つて自分の柵を守れ。また
貞任・宗任よく聞け。わ
が家は奥州に富裕を得、一
族広く繁栄を誇つて、光を
万人の上に立っているのを
頼義が妬み、我が家を滅ぼ
さんとしている。しかしか
が、味方の勢力が強くて
彼等は到底及ばないのであ
る。当方も特別に頼義に対
して深い怨みがあるわけ
はないので、頼義が陸奥守
の任が満ちれば京都へ帰

るものとその併にしてお
いたのであるが、今私がこの
ような痛手を受けて死に直
面している。これは頼義の
所為である。お前たちにと
つては頼義はこの父の仇で
あることを決して忘れるこ
となく、力を協わせて頼義
父子を誅伐しなさい。頼義
は天下の豪傑として扇を並
べる者がいない。彼等父子
さえ滅したなら、おまそ七
道の武士は一人もわが安倍
家に靡かない者はないだろ
う。一族協力し意慢なく戦
うのだぞ」と言い終わって
がっくり首を垂れました。
奥六部に覇者のはかない最
期でした。さぞ一族郎従の
号泣が柵外までも轟いたこ
とであろう。

両軍の動靜

頼時の遺言によって安倍
一門諸従は、頼時の仏事供
養の行事もすることなく、
皆自分の城々に帰って源頼
義との合戦の準備に余念が
なかつたといえます。
一方鎮守府では、今度為
時・興重・富忠等の粉骨な
つた様子も朝廷に奏上し、
さらに官府を預載して諸國
の武士を召集し、合わせて
兵糧を納入させ、安倍氏を
征伐しようとしたのです。
実に天喜五年(一〇七五)
九月の出来事でした。

諸國の兵士を徴發し、兼て
兵糧を納れ、悉く余額を誅
せん、官府に隨つて兵糧を
召し、軍兵を發せん。
臣等誠惶誠恐謹言。

前号までの栗坂の合戦を
思い出してみると右の國解
の内容がわかると思えます。
源頼義としては、敵の大將
頼時を死に至らしめた功勞
賞を買いたかつたのです。
ところが、國解が京都に
達すると朝廷では誹嘲が参
内し評議を開くのですが、
いろいろな意見が出されま
した。或は頼時誅伐の上は
まず恩賞を行ない、諸宰の
功勞を償い、余額を征伐さ
せるべきだとか、或はいや
は大功だけれども、また残
党たちが散射して静まらな
いのだから恩賞を与える
べきでないという意見が
あり、結局恩賞は擧げられ
なくなり、諸國の軍勢を召集し
兵糧の移送だけの官府を頼
義に命じたただけでした。
「前太平記」巻二八によつ
て述べました。

天喜五年九月日

情報をお寄せください

おしらせ

役場の電話は62-2111



平成6年度土地の評価替え③

適切な税負担の調整

～負担は急に増えませんか～

- 今回の評価替えは、基本的に評価の均衡化・適正化を図ることが目的であり、これによって増税をしようとするものではありません。
- 固定資産税の評価替えに伴う税負担については、平成5年3月末に公布された地方税法等の一部を改正する法律により、
 - 住宅用地に係る課税標準の特例措置の拡充
 - 前年度の税額を基礎とした、現行よりなだらかな負担調整措置

をはじめとした総合的かつ適切な調整措置が講じられています。

- これにより、例えば、今回の評価替えにより評価が3倍に上がる住宅用地(200㎡)であっても

■ **土地** 固定資産税…前年度の5%の増加
都市計画税…平成5年度と同額のまま

■ **家屋** 固定資産税…平成5年度都市計画税に比べ少なくとも3%の軽減となり、固定資産税と都市計画税をあわせて全体の税負担の増加を極力抑制したものとなっています。

1月10日は110番の日

正しく使おうあなたを守る110番
110番は、事件・事故があった場合に、皆さんが110番とダイヤルす

ると警察本部の通信指令室の命令台に直接つながるシステムで、通信指令室から金木警察署へ場所、事件の概要を指令します。

金木署では、パトカーや派出所、駐在所に指令して現場に急行させ、負傷者の救護や事件の処理にあたられます。

「事件・事故があった場合は、**ためらわずに110番してください**」
しかし「**いたずらはやめましょう**」
12月21日より、「110番」ダイヤルすると、警察本部の通信指令室に直接つながりますので、お間違いないようお願いいたします。

建設課よりお願い
除雪作業にご協力を!!

冬期間の交通について、安全で快適な生活をおくるために、つぎの点について皆さんのご協力をお願いします。

1. 路上駐車はしないでください。
2. 故障車には目印の赤旗を立ててください。
3. 道路に雪を捨ててください。
4. 作業中の除雪車の30メートル以内に近寄らないでください。
5. 除雪作業車は右側走行する場合がありますので、一般車両は十分注意して走行してください。
6. ゴミは所定の場所に積み重ねて整理しておいてください。

市浦村の人口と世帯数

平成5.12.1現在

大字名	前月人口	人口	世帯数
相内	1,350	1,347	412
桂川	72	72	22
水田	299	298	92
藤元	587	588	203
磯松	339	334	116
十三	833	831	254
計	3,480	3,470	1,099

年金コーナー

国民年金種別変更届を忘れずに

国民年金の加入者は、第1号被保険者、第2号被保険者、第3号被保険者の3種別に区分されています。

加入期間40年の間には、就職、退職、結婚などいろいろな人生の節目があり、それに応じて国民年金の加入の種別も変更になります。

また、自分自身でなく、配偶者も同時に変更になることもありますから、その時々国民年金の種別変更の届出を忘れないようにしましょう。届け出をしていなかったため「年金が受けられない」「年金の額が少ない」ということにならないように自分の年金は自分で守りましょう。詳しいことは、村役場国民年金係までおたずねください。

光のページェント



感電防止に漏電遮断器を
(財)東北電気保安協会

県内の交通事故概況

青森県交通対策協議会

11月		累計	死者のうち	飲酒運転による死者	
発生	(728)	7,317 (7,062)		高	低
死者	11 (19)	138 (144)	高齢者の死者	4.6 (45)	6.3 (71)
傷者	1,001 (907)	8,892 (8,593)	着用義務者	6.3 (54)	6.3 (54)
			非着用者	2.5 (19)	2.5 (19)
			(着ていないかった人)		
			助けていれば		
			助かったと思われる人		

()内は前年。累計は1月から

学生の皆さん――

国民年金に加入しよう

事故やけが、病気のときはもちろん、年老いてからの生活保障となる国民年金は、あなたの大切な生涯のパートナーです。

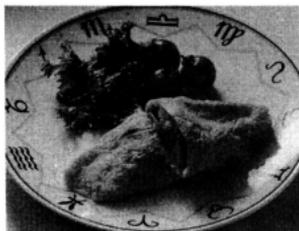




子供も大好き 成人病予防の この一品料理

魚嫌いの子どもにはシーチキン料理で食べやすく

シーチキンのオムレツ



- 材料 シーチキン40g、卵1個、玉ねぎ30g、ブチ、グリーンピース大さじ1杯、油小さじ2杯、少々、トマト3個、レタス1枚、塩、こしょう少々
- 作り方 ①玉ねぎのうす切りを油で炒め、しんなりしたらシーチキンとグリーンピースを加えて混ぜる。②よく熱したフライパンに入れて包み、型をととのえて盛り、ブチトマトをのせて飾り、ブチトマトをのせて飾る。



十三小では毎朝、白鳥観察を行っています

白川達也(協元)英樹
ご結婚
小寺雅巳(十三)
竹谷裕子(協元)
おくやみ

返ってみますと、はたして、広報」の役割を十分に果たしたろうかと考えさせられます。昨年のこのコーナーでは、今年のは紙面の充実、役立つ情報発信などと掲げましたが、広報を担当して二年半、まだまだ未熟だと感じます。毎月、限られたスペースの中で編集されるわけですが、村の行政施策はもちろん、村民の皆さんに親しみのもてるような広報づくりに努めたいと思います。自分でも取材して、それが活字となって、読者がいる。村民と行政の架け橋となっていく仕事に責任を持ち、決意を新たに、また来年もよろしくお願いします。

◇ストレスの現れ方
子供の場合、小さいほど言葉が未熟で、意思を伝えることが上手にできません。小さい頃の悩み、伝えたい事を上

以前は、大人の病氣と思われていた閉経痛や十二指腸潰瘍。この原因にはストレスも関係しています。現代の社会で、子供達のストレスに対する抵抗力が弱まっています。ストレスに強い子供に育てましょう。

- ①責任感が強く、間違っただけがキライ。
 - ②まじめ・几帳面。
 - ③内気な性格。
 - ④気分転換がヘタ。
- ◆こんな子どもがストレスに強い！
①責任感が強く、間違っただけがキライ。
②まじめ・几帳面。
③内気な性格。
④気分転換がヘタ。

●原因がないのに下痢、頭痛、腹痛を訴える。
●どもるようになった。
●子供の心と体の変化
◇ストレス信号発信

◇こんなタイプの子供に注意
●自分の夢を押しつける。
●塾を早くから強制する。
●有名にしたがる。
●夫婦の仲が悪い。
●子供の心は敏感でやさしいもので。大人の日常生活の忙しさを親のあせりは子供の心に影響します。子供の気持ちを大切に、豊かな心を育ててあげましょう。

子供のからだの変化気づいてますか？

- 行動が以前より乱暴になった。
- 食べる量が急に増えたり、減ったりする。
- 吐き気、嘔吐、腹痛、下血があった。
- 気管支ぜんそくになった。
- 親子関係がこの頃しっくりこない。
- この他にも様々な信号を発信しているかも知れません。

戸籍の窓



お誕生
田中健太(磯松) 満
小倉朱里(十三) 学

中井トミエ(十三) 69歳
木村ミキ(磯松) 87歳
下野山定夫(協元) 77歳
下山治(協元) 71歳
山田惣吉(協元) 87歳
中山長松(協元) 85歳

くちら編集室

今年も残すところあとわずか、毎年、この時期になると「二年つて、あつという間だなあ」とつくづく感じます。さて、ようやく十二月号の編集を終え、今年一年を振り返って



ご結婚